

前橋市内での「アカカミアリ」の確認について

平成30年7月2日(月)に、前橋市内の事業者倉庫に搬入された貨物において事業者により発見されたアリ10数個体について、専門家による種の同定の結果、7月4日(水)に特定外来生物である「アカカミアリ」と確認されました。

発見された個体については、既に殺虫処分を実施しており、現在までに、発見地点周辺から新たなアリは確認されていません。

群馬県内で「アカカミアリ」が発見されたのは、今回が初めてです。

1 これまでの経緯

- 6/8 スリランカのコロンボ港から当該コンテナを積載した船舶が出港
- 6/18 台湾の高雄港において当該コンテナを別の船舶に積み替え、出港
- 6/23 東京港に入港し青海コンテナふ頭に陸揚げ
- 6/30 青海コンテナふ頭からコンテナを搬出
- 7/2 コンテナを前橋市内の倉庫へ搬入、荷降ろし後に事業者が貨物の容器外部に付着したアリを発見
- 7/3 事業者から関東地方環境事務所に連絡
群馬県及び前橋市が発見地点周辺の調査(～7/5)を実施
- 7/4 当該アリについて、専門家がアカカミアリであることを確認

2 対応状況

7月3日(火)からこれまでに、県及び前橋市で事業者の協力を得て現地調査を行ったところ、発見地点周辺で新たな個体は確認されませんでした。

念のため、当分の間、事業者と協力して粘着トラップ及びベイト剤(殺虫餌)を設置します。

3 アカカミアリについて

アカカミアリは、南米原産で、体長3～8ミリメートル程度の赤褐色のアリです。腹部に毒針をもち、刺されると激しい痛みがあります。

現時点では、アカカミアリと疑わしいアリは他に確認されていませんが、もし疑わしい個体を

発見した場合は、素手で触るなど刺激しないでください。

本件に関するお問い合わせ先

環境政策課 環境森林係

電 話 内線 / 3 2 9 2
直通 / 0 2 7 - 8 9 8 - 6 2 9 2